

「学びに向かう力」と「思考力・判断力・表現力」を育成するワンランク上の授業を目指して

1_1 時間完結型

- *学習の見通しをもたせ、意欲を高める「めあて」
- *学びの成果を実感し、学んだことや意欲・問題意識等を次につなげる「振り返り」
- *追究すべき事柄を明確にする「課題」、追究した結果を明確にする「まとめ」

2_板書の構造化

- *思考を整理したり促したりする板書、思考の過程を振り返ることができる板書

3_習熟の程度に応じた指導

- *「具体的な評価規準」に基づく確かな見取り
- *「努力を要する状況」の児童生徒に対する手立ての工夫

4_生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開

- *各教科等の見方・考え方を働かせて展開する「課題設定 → 情報収集 → 整理・分析 → まとめ・表現・交流 → 振り返り・評価」等の学習過程の繰り返しの中で行われる
 - ・知識の関連付け、問題の発見・解決、情報を精査した考えの形成、思いや考えに基づく創造
 - ・様々な人との対話・協働による自分の考えの深化・拡充



育成すべき資質・能力を見据え、授業の「ねらい」に即したICT活用

子ども主体の学びを支援
情報活用能力の育成

ICTの効果的な活用

- *各教科等の特質や学習過程を踏まえた活用
- *子どもの学びを広げ、深める活動で活用（思考の可視化、意見交流、学習の記録等）
- *子どもの興味・関心、実態に応じた活用

